

平成 24 年度事業報告について

I 平成 24 年度事業の評価

平成 24 年度は、次の 3 つの方針で事業に取り組んだ。

事業方針

(1) とともに支え合う福祉のまちづくり

- 見守り活動の推進 ○子育て・親育ちの支援
- 障がい者の社会参加の推進、障がいに対する理解の促進

(2) 地域福祉活動・ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり

- 各種講座・研修会の開催 ○民間社会福祉財源の充実と活用
- ボランティアの活性化、相互交流を図るための発表会、交流会の開催
- 社会福祉団体・施設への支援

(3) 地域を支える福祉のこころづくり

- 福祉教育の推進 ○啓発事業
- 広報・情報提供事業

平成 24 年度事業の成果として以下の 3 点が挙げられる。

- ・地域見守り活動の推進では、高齢者実態調査の実施や見守り連絡会での情報交換や課題共有、小地域友愛訪問活動交流会の開催などを通して、見守り状況や対象者の把握が進み、地域での見守り活動が促進された。また、茶話会やサークル活動などの仲間づくり事業を通して、住民相互の見守り活動や交流活動が推進できた。
- ・障がい者サロン「ハートンサロン」の継続開催により、障がいのある方々の相互交流がより活発となり、障がい福祉団体の相互理解と協力関係が深まった。また、児童と障がい者との交流事業や手話教室を通して、児童の障がいへの理解を深めるとともに、やさしさと思いやり教育への支援を行い、福祉教育を推進した。
- ・地域での子育て支援・児童福祉の推進では、出前親子館「ハートンママカフェ」、乳幼児期の親子を対象とした「兵庫区地域子育てフェア」の開催、子育て情報紙の発行などを通して、孤立しがちな保護者相互や地域との交流が図られ、地域での子育て支援が促進された。

II 事業実施状況

1 とともに支え合う福祉のまちづくり

(1) 高齢者福祉の推進

①友愛訪問活動、ふれあい給食活動によるひとりぐらし高齢者等の見守りの充実

ア) 活動状況 ()内は前年度の実績

友愛訪問活動	グループ数	180(179)	友愛訪問活動、給食サービス活動には神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付した。
	対象高齢者数	2,189(2,361)	
	延訪問回数	83,030(52,522)	
給食サービス活動	グループ数	31(29)	
	実施回数	367(350)	
	参加延人数	13,911(13,667)	

イ) 給食サービスグループ研修会の実施

「高齢者の栄養について」「認知症予防（脳活性化）ゲームにについて」

- ・日 時 平成 24 年 11 月 29 日(木) 午後 2:00 ~4:00
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会室
- ・参加者 38 名 (24 グループ)

事務説明会と講習（箸置き折り紙）

- ・日 時 平成 25 年 3 月 4 日(月) 午後 2:00 ~ 3:30
- ・会 場 兵庫公会堂 第 2・3 集会室
- ・参加者 58 名 (29 グループ)

②高齢者見守り調査の実施

地域での見守り活動など必要な支援を行うために、65 歳以上の単身世帯と 75 歳以上の高齢者世帯の実態調査を民生委員児童委員の協力により実施した。

また、訪問調査により把握した単身世帯等を民生委員児童委員が「高齢者見守り台帳」を作成し、地域見守り活動の基礎資料とした。

- ・郵送調査 1,170 世帯
- ・訪問調査 554 世帯
- ・高齢者見守り台帳(平成 24 年度末) 10,079 世帯(福祉情報システム登録世帯数)

③地域見守り活動推進事業の実施

ひとりぐらし高齢者が、地域の中で温かく見守られながら暮らせるよう、民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア等の地域の協力者と連携・協力して見守り活動を推進した。

ア) 見守り推進員の配置

地域見守り活動の支援を目的として、在宅介護の相談窓口である区内 8 か所の「あんしんすこやかセンター」に 1～2 名見守り推進員を配置した。

- ・あんしんすこやかセンター数 8 か所
- ・見守り推進員配置数 13 名(うち、あんしんすこやかルーム 5 名)

イ) あんしんすこやかルームの設置

あんしんすこやかセンターのランチとして、高齢化率の高い公営住宅の空き住戸などを活用し設置した「あんしんすこやかルーム」を拠点に、見守り活動やコミュニティづくり、介護予防等の事業を推進した。

- ・あんしんすこやかルーム数 4 か所

ウ) 見守り連絡会の開催

見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討するため、地区民児協ごとの見守り連絡会を開催した。また、より小地域での見守り連絡会の開催を支援するとともに、ひとりぐらし高齢者の把握を目的とした実態調査や友愛訪問グループの結成促進など見守り活動の強化を図った。

- ・見守り連絡会の開催(地区民児協ごと) 64 回
参加者：民生委員児童委員、見守り推進員、区社協等

エ) 小地域友愛訪問活動交流会の開催

小地域単位での見守り活動について、きめ細かい情報交換や支援活動の検討を行うため、友愛訪問ボランティアに対する交流会等を各地域で開催した。

- ・開催回数 延べ 17 回

④コミュニティサポートグループ育成支援事業の推進

地域住民相互の見守り活動の一層の促進を図るため、地域住民やボランティアグループ等による見守り活動やコミュニティづくりの活性化および介護予防の啓発につながる地域活動づくりを目的とした活動の育成支援を行った。

- ・ 友愛訪問グループ支援 5 グループ
- ・ 趣味活動等のグループ結成支援 34 グループ
- ・ 介護予防・仲間づくり交流事業 3 グループ

⑤介護者への支援事業の推進 「はじめて介護入門教室」

家庭で役立つ介護の基礎知識や技術を高齢者総合福祉施設の職員より講義、実習を通して学ぶ機会として実施した。

- ・ 日 時 平成 24 年 11 月 28 日 (水) 午後 1:30～3:30 参加者 13 名
平成 24 年 12 月 5 日 (水) 午後 1:30～3:30 参加者 15 名
- ・ 会 場 特別養護老人ホーム「パーマリアイン中道」

⑥テレホンサポートの実施

電話による「友愛訪問」を希望するひとりぐらし高齢者に対して、ボランティアグループによるテレホンサポートを実施した。

- ・ 対象者 32 名 (週 1 回程度実施)

⑦高齢者情報紙「いきいきタイムズ」の発行

ひとりぐらし高齢者等に対して、より身近な福祉や健康に関する情報や暮らしの情報を提供するため、隔月ごとに情報紙を発行した。(あんしんすこやかセンターの見守り推進員との協働作成)

⑧兵庫区地域ケアネットワークとの連携

高齢者の自立生活の支援等を目的として、区内の保健・医療・福祉に携わる団体・事業者、行政等で構成される兵庫区地域ケアネットワーク(地域福祉部会)に参加して他団体との連携を図り、公私の福祉活動・サービス事業者が一体となった支援方策を検討した。

(2) 障がい者福祉の推進

①障がい者サロン「ハートンサロン」の開催

障がいの種別によらず、障がいのある方が気楽に集まり、情報交換やふれあい交流を図るとともに健康に対する意識の醸成や、防災に対する意識を高めていく機会とするため、兵庫区福祉団体連合会と連携・協力してサロンを開催した。

- ・ 日 時 平成 24 年 4 月 12 日(木)～平成 25 年 2 月 14 日(木)〔6 回開催〕
- ・ 会 場 神戸市立心身障害福祉センター 3 階 大会議室
- ・ 内 容 民謡、出前トーク「みんなで取り組む地球温暖化防止」、児童との交流、笑いヨガ、クリスマス会、児童館すこやかクラブ幼児との交流
- ・ 延参加者 452 名

②障がい者団体・障がい者作業所等の活動支援

障がい者の社会参加の促進を図るために、障がい者団体の社会見学等の行事や区内の障がい者作業所の交流事業等に経費助成を行うとともに活動支援を行った。

- ・ 障がい者団体 6 団体
- ・ 障がい者作業所等 9 か所

③兵庫区地域自立支援協議会への参加

障がい者が住みなれた地域で安心して暮らせるための支援方を協議する「兵庫区地域自立支援協議会」に参加し、他団体との連携を図りながら事業推進に協力した。また、同協議会加盟施設の利用促進・事業活性化と一般区民への啓発のため、パンフレットおよびカタログの作成経費助成を行った。

- ・協議会参加団体 39 施設・団体
- ・「ひょう心^{ごころ} 障がい福祉事業所ガイドマップ」 500 部
- ・「ひょう心^{ごころ} 障がい福祉事業所 自主製品カタログ」 500 部

(3) 児童の健全育成

①児童館の運営

ア) 子育て支援・児童健全育成事業の実施

区内 5 児童館の管理運営、放課後児童クラブ運営等、次のような事業を実施した。

<健全育成>

- *子ども育成事業（定例行事・季節行事・自由来館）
- *ふれあい交流事業（外国人、高齢者、自然とのふれあい交流）

<子育て支援>

- *親子館事業の実施
 - ・すこやかクラブ（対象：2～3 歳児とその母親、登録制）
 - ・キッズクラブ（すこやかクラブ参加者による相互交流）
 - ・なかよしひろば（対象：0 歳児～就学前乳幼児とその保護者、自由参加型）
- *あかちゃん講座 day の実施〔区こども家庭支援課主催〕
（対象：6 か月～1 歳半の乳幼児とその保護者）
- *児童館合同行事
 - ・「第 15 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア」参加
 - ・夏休み合同児童観劇会の実施
 - ・兵庫区内児童館すこやかクラブ合同運動会の開催（富士通テン神戸工場にて）

イ) 放課後児童クラブ(学童保育)の実施（対象：小学校 1～3 年生登録制）

区内 5 児童館及び 3 学童保育コーナーで、児童の健全育成及び仕事と子育ての両立支援を目的として事業を実施した。また、放課後児童クラブの内容充実を図るため職員研修などを実施した。

【平成 24 年度兵庫区児童館の利用状況】（H24 開館日数：292 日）

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数
松原児童館	23,904人	81.9人	41人
明親学童保育コーナー	11,854人	40.6人	51人
湊川児童館	15,043人	51.5人	39人
中道児童館	24,208人	82.9人	77人
御崎児童館	13,461人	46.0人	27人
和田岬学童保育コーナー	5,933人	20.3人	25人
兵庫児童館	15,986人	54.7人	33人
兵庫大開学童保育コーナー	12,606人	43.2人	69人
合計	122,995人	421.1人	362人

②子育てコミュニティ育成事業の推進

地域が主体的に子どもの健全育成を図ることを目的に、各児童館単位で各種団体によって構成された「子育てコミュニティ協議会」が、日・祝日に児童館などを活用して、自由開放や野外活動、工作教室、夏まつり、もちつき大会などの行事を実施した。

- ・実施状況：5 児童館実施 行事開放 20 回 自由開放 10 回

③地域での子育て・親育ち応援プログラムの推進

ア) 出前親子館の実施 「ハートンママカフェ」

主任児童委員と連携し、地域福祉センターを会場として巡回し出前の形で出向き、親同士の交流により子育てのリフレッシュや主任児童委員活動紹介などを通じて、子育て環境の整備・子育てネットワークづくりの推進と充実を図り、子育てが楽しくなる環境や仕組みづくりに取り組んだ。

- ・日 時 平成 24 年 6 月～平成 25 年 3 月 午前 10:30～12:00
- ・会 場 各地域福祉センターで 18 回実施
- ・内 容 主任児童委員活動の紹介、ふれあい喫茶ママカフェの運営
- ・参加者 318 名（親子 148 組） 主任児童委員のべ 108 名

イ) 兵庫区地域子育てフェアの開催

子育て支援をしている団体が連携する機会を提供し、子どもの笑顔を守り育てる活動として「地域子育てフェア」を開催した。

ふれあいのまちづくり協議会が運営する「子育てサロン」や主任児童委員、子ども会、青少年育成協議会など 20 団体が、親子で楽しめるゲームや作品の店（18 ブース）を出店した。

- ・日 時 平成 24 年 9 月 25 日（火） 午前 10:30～12:00
- ・会 場 兵庫公会堂
- ・内 容 各種団体による遊びや作品ブース運営および活動紹介など
- ・参加者 420 名（親子 185 組）、運営者 128 名 合計 548 名

ウ) 親子で学ぶ防災福祉活動の実施（子どもの安全見守り活動事業 地域安全マップ）

子どもが犠牲になる事件や事故を未然に防ぐため、親子でまち歩きをしてまちの良いところを再発見するなど地域と共に子どもの危険回避能力を高める防犯活動に取り組んだ。

- ・日 時 平成 25 年 1 月 26 日（土） 午前 10:00～12:30
- ・会 場 松原児童館および周辺地域
- ・内 容 こども 110 番の家訪問 警察による防犯訓練 安全マップ作成
- ・参加者 61 名

④子育て情報紙「おててつないで」の発行

子育て家庭に対して、身近な子育て支援情報を提供するため、兵庫区を 3 エリア（北部、中部、南部）に分け、毎月 1 回子育て情報紙を発行した。また、区社協ホームページでも掲載し子育て情報提供を行った。

（子育て支援センター兵庫、兵庫区子育て支援室との協働作成）

- ・配布先 区内の児童館、保育所、地域福祉センターなど
- ・発行部数 2,000 部（北部、中部、南部エリア別に年間 11 回発行）

⑤地域子育て支援団体の活動支援

地域子育て支援に関わる団体の活動支援・立ち上げを行った。

(1) 地域子育てサロン活動支援

(ふれあいのまちづくり協議会実施の子育てサロンの運営支援および立ち上げ支援)

(2) 子育てサークル支援 (児童館を拠点として実施する子育てサークルへの活動支援)

(3) 子育てサポートクラブパンジーの活動支援

2 地域福祉活動・ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり

(1) 兵庫区ボランティアセンターの運営

①ボランティア登録・相談

ボランティア登録	個人 275名 団体 121グループ (1,975名)
ニード (申込) 件数	203件
マッチング (成立) 件数	188件

②ボランティア活動の支援

- ・ ボランティアルームの運営 (ボランティアの活動場所の提供)
- ・ 機材の貸し出し (車いす、テント、妊産婦・高齢者疑似体験セット等)
- ・ ボランティア共済の受付 421 件

③ボランティアグループへの活動への助成

- ・ 兵庫区地域ボランティア活動助成 12 件
- ・ 県民ボランタリー活動助成の受付 86 件 (エントリー受付 94 件)

(2) 各種研修会・講座の開催

①認知症ボランティア入門講座

ボランティア活動中の方、認知症に関心のある方を対象に、認知症の基礎を学ぶことを目的として実施した。

- ・ 日 時 平成 24 年 12 月 9 日 (日) 午前 9:30 ~12:00
- ・ 会 場 兵庫区役所本館地階 第 2・3 集会室
- ・ 講 師 稲松 真人 氏 (兵庫県対人援助研究所)
- ・ テーマ 「認知症ボランティア入門講座～認知症を理解しよう～」
- ・ 参加者 30 名

②ボランティアのためのヨガ講座

高齢化しているボランティアに対し、ヨガにより心身のリフレッシュをしていただく場を提供し、いつまでも健康で元気に活動をしていただくことを目的として実施した。

- ・ 日 時 平成 24 年 7 月 21 日 (日) 午前 10:00~11:15
- ・ 会 場 兵庫公会堂 大集会室
- ・ 講 師 西原 智美 氏
- ・ テーマ 「ボランティアのためのヨガ～心とからだをリフレッシュ～」
- ・ 参加者 20 名

③手話入門講座

聴覚障がい者への理解を深め、手話通訳ボランティアとなるための初歩的な技術を身につけることを目的として開催した。

- ・ 協 力 兵庫区聴力言語障害者福祉協会、手話通訳グループ「葦の会」
- ・ 期 間 平成 24 年 10 月 2 日 (火)~25 年 2 月 19 日 (火) 午後 10:30~12:15 計 20 回

- ・会 場 神戸市立心身障害福祉センター 3階 研修室
- ・参加者 25名 延参加者 417名

④兵庫区ボランティアまつり

さまざまなボランティア活動の紹介や活動の体験発表などによる相互交流と区民への周知を図ることを目的として開催した。

- ・日 時 平成 25 年 2 月 3 日(日) 午後 1:00～3:00
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会場・第 1～3 集会室
- ・内 容 ステージ発表・ブース体験
- ・参加者 100 名

⑤ボランティア作品展

日頃のボランティア活動で制作する作品を展示し、作品発表の場を提供するとともに、ボランティア活動に対する理解の促進を図ることを目的として開催した。

- ・日 時 平成 24 年 10 月 1 日～11 月 30 日 (2 か月間)
- ・会 場 ミナチカ・ギャラリー
- ・出 展 団体 4 グループ

(3) 民間社会福祉財源の充実と活用

①共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、共同募金を財源として福祉啓発事業や民間福祉活動への助成等の事業を行った。

ア) 赤い羽根共同募金

- ・募金実績額 9,058,958 円
- ・地域配分金額 6,281,000 円 (前年度募金実績額に応じた兵庫区への配分)

実施事業の内容	件数等	金 額	備 考
福祉関係団体の活動支援	16団体	2,281,865円	社会福祉関係団体 等
民間社会福祉施設への助成	13施設	353,610円	赤ちゃんホーム、託児所、民間保育所 等
児童健全育成事業の推進	19件	251,320円	公立保育所、児童館 等
募金活動の推進	2件	1,090,840円	共同募金・歳末たすけあいの推進にかかる経費 等
啓発・情報提供活動の推進	3件	1,406,803円	福祉・健康フェア、さんぽみちの発行 地域子育てフェア
車いす貸出事業	—	199,840円	
ハートンサロン事業	1件	145,651円	
その他事業	—	551,071円	
計	—	6,281,000円	

イ) 歳末たすけあい募金

- ・募金実績額 3,779,060 円
- ・配分金額 3,666,308 円

実施事業の内容	件数等	金 額	備 考
年末年始地域見守り事業	7,500冊	1,016,948円	ひとりぐらし高齢者へあんしんカレンダー
地域子育てサロン年末年始特別事業	13団体	455,000円	
福祉活動年末年始特別事業	34団体	1,369,360円	ふれあい給食活動、生きがいデイサービス等
施設入所者年末年始特別事業	7施設	205,000円	児童養護施設 等
障がい者作業所年末年始特別事業	12施設	420,000円	

障がい者団体年末特別事業	6団体	200,000円	
計	73件	3,666,308円	
次年度繰越金	—	607,071円	前年度繰越金 494,319円を含む

②善意銀行の運営

広く区民から善意の預託を受け、これを社会福祉団体や社会福祉施設、地域福祉活動グループ等へ払い出しをした。

- ・預託 29件 1,392,188円（物品預託の評価額 208,950円を含む）
- ・払出 2,810,278円（物品払出の評価額 208,950円を含む）

実施事業の内容	件数等	金額	備考
障がい者団体の活動支援	8団体	320,000円	
障がい者作業所の社会参加促進	1施設	100,000円	障がい児(者)福祉 630,000円
障がい者作業所の環境改善等の促進	7施設	210,000円	
母子福祉団体の活動支援	1団体	30,000円	児童・母子福祉 476,328円
児童養護施設の児童映画招待	3施設	27,000円	
児童養護施設の交流事業	2施設	80,000円	
地域子育てサロンの器材助成	3団体	99,328円	
青少年育成協議会の活動支援	1団体	240,000円	
ひとり暮らし高齢者給食活動の助成	31団体	1,005,000円	高齢者福祉
ひとり暮らし高齢者給食活動の器材買換助成	8団体	240,000円	1,245,000円
年末野外生活者支援事業	1団体	50,000円	その他援護活動
ガイドマップ作製経費助成	1団体	200,000円	250,000円
計	67件	2,601,328円	

(4) 社会福祉関係団体等との連携・協力関係の推進

①安全・安心フェア(川池地区防災福祉コミュニティ)における「災害時要援護者の避難訓練」への参画

大規模災害時に迅速かつ適切な行動をとることが困難な高齢者や障がい者を守ることから、兵庫区合同防災訓練に参画し、災害時における要援護者に対する支援方策や関係機関、団体等との連携のあり方を確認した。

- ・日時 平成24年10月28日(日) 午前9:00～12:00
- ・会場 ホームズスタジアムおよび湊川公園

(5) 相談・援助事業の推進

①生活福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯等の更生を援助するため、生活福祉資金に関する相談や貸付を実施した。

- ・相談件数 2,132件(教育支援資金 793件、福祉資金 574件、総合支援資金 765件)
- ・申込件数 61件(教育支援資金 47件、福祉資金 7件、総合支援資金 7件)
- ・貸付件数 45件(教育支援資金 38件、福祉資金 5件、総合支援資金 2件)

②旧要保護者緊急援護資金貸付事業の実施

貸付金の償還を受付した。※平成22年度から償還事務のみ実施。

- ・償還件数 27件

③心配ごと相談所の運営

心配ごと相談を毎月第1・3金曜日に実施した。

- ・相談件数 38件

④車いす貸出事業の実施

在宅生活等で車いすが必要な区民に貸し出した。(3か月単位、最長1年)

- ・保有台数 104台(うち地域福祉センター設置台数 38台)
- ・延利用件数 217件

3 地域を支える福祉のこころづくり

(1) 福祉教育の推進

子どもたちが様々な人々とふれあい、人を思いやる心を育むよう、様々な機会を通して福祉教育の推進を図るとともに、啓発に努めた。

①「やさしさと思いやり」教育の推進支援事業

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を推進するために、区内の小・中学校が企画・実施する福祉教育や地域学習の支援を行った。

- ・事業内容 小・中学生が地域行事へ参加したり、学校行事への招待などの地域とのふれあい交流、車いす介助などの体験や手話の学習を通じた福祉教育の推進 など
- ・実施校 小学校10校、中学校6校

②夏休みこども福祉体験の開催

夏休みに小学生を対象として、簡単な手話を学ぶとともに、障がい者サロン「ハートンサロン」への参加と交流を通して、障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

- ・日時 【第1日】平成24年7月28日(土) 午前 9:30~12:00
【第2日】平成24年8月 2日(木) 午前 10:00~12:00
- ・会場 【第1日】兵庫公会堂 大集会場
【第2日】神戸市立心身障害福祉センター大会議室
- ・参加者 【第1日】27名
【第2日】19名

③春のこども手話教室の開催

春休みに小学生を対象として、ゲームや歌を通して簡単な手話を学び、聴覚障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

- ・日時 平成25年3月30日(土) 午前 9:30~12:00
- ・場所 兵庫公会堂 大集会場
- ・参加者 27名

(2) 啓発事業

①「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進

兵庫区では区民一人ひとりが毎日を気持ちよく過ごせるように「やさしさと思いやりのまち兵庫」を推進しており、区社協でもこの事業を積極的に推進している。

ア) 第15回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア

障がい者や高齢者団体、ボランティアの活動の紹介と相互の交流を図るとともに、あわせて「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として開催した。

- ・日 時 平成24年10月13日(土) 午前11:00～午後3:30
- ・会 場 湊川公園
- ・内 容 ステージ：福祉団体・地元団体等の出演、キャラクターショーなど
広 場：バザー、医療・健康相談、結核検診、
手話・点字・車いす体験、ボランティアコーナーなど
- ・参加者 8,000名

イ) 福祉講演会

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として、福祉に対する関心を深めていただくために開催した。

- ・日 時 平成25年3月9日(土) 午後1:30～3:00
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会場
- ・講 師 山本 浩之 氏 (アナウンサー)
- ・内 容 「日々 新たな 出会い発見！」
- ・参加者 250名

ウ) ハートンふれあい作品展

障がいに対する理解を深めるため、区内の障がいのある方が、日頃から取り組んでいる絵画や手芸品などの作品展示会を開催した。

- ・日 時 平成25年3月8日(金)・9日(土)
- ・会 場 兵庫区役所本館地階 第2・3集会室
- ・共 催 兵庫区福祉団体連合会
- ・参加者 180名

②福祉人権講演会(友愛訪問活動研修会)の開催

区民の福祉に対する関心を高め、福祉への啓発を図るとともに、友愛訪問活動グループの研修を兼ねて兵庫区と共催で福祉人権講演会を開催した。

- ・日 時 平成24年12月5日(水) 午後2:00～3:30
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会場
- ・講 師 道上 洋三 氏(朝日放送エグゼクティブアナウンサー)
- ・テーマ 「パーソナリティ奮闘記～出会いに感謝～」
- ・参加者 181名(うち友愛訪問活動ボランティア7名)

③第6回 全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE・ひょうごへの参画

住民同士の支え合いを基盤として、高齢者、子育て・子育ての支援活動、防犯や防災活動へと展開されている小地域活動について、先進地域の実践や活動を学び、交流する場として開催された上記サミットの企画・運営に携わった。

- ・日 時 平成25年1月12日(土) 午前10:30～午後5:45
- ・会 場 神戸国際展示場コンベンションホール
・神戸学院大学ポートアイランドキャンパス・神戸ポートピアホテル
- ・内 容 基調講演・シンポジウム・第1～16分科会
- ・テーマ 「『あきらめない』まちづくり
地域のチカラで、明日を元気に！～つなげる『まち活』しませんか～」
- ・参加者 3,929名
- ・兵庫区社会福祉協議会は、第14分科会「きらり☆かがやく☆神戸」を担当した。
コーディネーター 桃山学院大学教授 松端 克文氏

事例発表者 神戸市婦人団体協議会
 中央区東日本大震災被災地支援プロジェクト
 大原・桂木ふれあいのまちづくり協議会
 神戸まちづくり研究所明舞お助け隊
 北須磨団地自治会

- ・兵庫区からは、第5分科会「子どもの見守りから始まる地域作り」において、夢野北地区民生委員児童委員協議会が、事例「世代をつなぐ『ふれあいこども喫茶』夢野北地区 夢野ハイタウンでの取り組み」を発表した。

(3) 区社協事業の広報、福祉情報の提供

インターネットや広報紙を活用して福祉活動に役立つ情報を区民に提供し、福祉活動の活性化を図るとともに、区社協事業への協力やボランティア活動への参加を区民一人ひとりに呼びかけるために、広報活動を行った。

①区社協ホームページの運用 (<http://www5.family.ne.jp/~hyogosya/>)

- ・開設日 平成16年9月1日
- ・利用件数 5,430件(平成24年度)

②区社協機関紙「さんぽみち」の発刊

- ・発行回数 年2回(4月、10月)
- ・発行部数 65,000部/回(区内全戸配付)

Ⅲ 会議等

1 兵庫区社協関係

会議名	開催日	会場	内容等
理事会	24. 5. 30	兵庫公会堂	補充評議員の選任について 平成23年度事業報告・収支決算等について
	25. 3. 22	兵庫公会堂	補充評議員の選任について 平成24年度補正予算について 平成25年度事業計画・収支予算等について 規程の一部改正について
評議員会	24. 5. 30	兵庫公会堂	補充理事の選任について 任期満了に伴う理事及び監事の改選について 平成23年度事業報告・収支決算等について
	25. 3. 22	兵庫公会堂	補充理事・監事の選任、選出区分変更について 平成24年度補正予算について 平成25年度事業計画・収支予算等について
児童館運営委員会	24. 6	各児童館	区内5児童館運営委員会(6月13日～26日)
善意銀行運営委員会	25. 3. 2	区役所会議室	平成24年度決算見込及び事業運営 平成25年度予算案について

2 本会役職員が出席した会議等

会議名	開催日	会場
神戸市社会福祉協議会 理事会	24. 5. 29	総合福祉センター
	25. 3. 26	
神戸市社会福祉協議会 地域福祉部会	24. 7. 26	こうべ市民福祉交流センター
	25. 3. 15	

神戸市社会福祉大会	24. 9. 11	神戸文化ホール・大ホール
新春福祉関係者のつどい	25. 2. 1	クラウンプラザ神戸
全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE ・ ひょうご	25. 1. 12	神戸国際展示場コンベンションホール 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス 神戸ポートピアホテル
全国校区・小地域福祉活動サミット in KOBE ・ ひょうご 実行委員会	24. 7. 26 25. 3. 15	こうべ市民福祉交流センター